

補助金調書

| | | | | | | |
|---|---|--|----------|----------|--------------|--------------------------------------|
| 補助金名 | 福岡市レクリエーション協会補助金 | | | | 担当課 (連絡先) | 市民局スポーツ推進部スポーツ推進課 (TEL 711-4657) |
| 交 付 先 | 団 体 | 特定非営利活動法人 福岡市レクリエーション協会 | | | 区 分 | その他の補助金 |
| 交付先決定方法 | 非公募 | (公募の場合) 公募時期 | | | | |
| (公募の場合) 応募要件 | | | | | | |
| (非公募の場合) 非公募の理由 | 補助金の目的を達成し得る団体が限定されているため。 | | | | | |
| 補助開始年度 | 昭和54 | 年 度 | 経過年数 | 45 | 年 度 | |
| 補助金の目的 及び 補助対象事業 | スポーツ及びレクリエーション活動の普及振興を図ることを目的とする。 当協会が本市のスポーツ及びレクリエーションの普及振興のために行う下記の事業 に対して補助金を交付する。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> ・大会、講座等に関する事業 ・組織の育成強化・運営に関する事業 ・調査研究に関する事業 など </div> <div> ・指導者育成・普及奨励に関する事業 ・協会の管理・運営に関する事業 </div> </div> | | | | | |
| 補助金の終期 | 令和6 | 年 度 | 延長回数 | 2 | 回 | |
| 終期を延長する 理由 | 国において、スポーツを通じた健康増進の取組みとして、スポーツ・レクリエーションを 活用した効果的なプログラム等の検討が行われるなど、レクリエーションの重要性はま すます高まっている。 そのような状況の中、当協会は専門的知識や経験、ネットワークなどを有しており、ま た、公益財団法人日本レクリエーション協会に加盟する、福岡市唯一のレクリエーション 協会であることから、当協会を支援することは、本市のスポーツ・レクリエーション施策を 効果的・効率的に進められるとともに、公益性があること、当面は本補助金なしでは事 業の実施が困難であることから、終期を延長するもの。 | | | | | |
| 交付対象経費及び 補助金の算定方法等 | その他 | 【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 ・「補助対象経費」は、補助事業の実施に要する経費。ただし、食料費(事業 実施のために必要な昼食代、弁当代、茶菓代等は必要最小限の範囲で可)、 交際費、その他市長が適当でないと認めるものを除く。 ・「補助金額」は、補助対象経費のうち、予算の範囲内で市長が決定する。 | | | | |
| (間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準 | 【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】 | | | | | |
| 交付状況等 【上段: 交付件数】 【下段: 決算】 (※1) | 当該年度 | 前年度 | 前々年度 | 前々々年度 | | |
| | 件 | 1 件 | 1 件 | 1 件 | | |
| | 2,300 千円 | 2,300 千円 | 2,300 千円 | 2,630 千円 | | |
| 前年度補助事業 の主な実施概要 | ○ あそびフェスタ・夏・あそび忍ジャーになろう！ ○ たの★スポ チャレンジday <div style="text-align: right;">など</div> | | | | | |
| 補助金交付 による効果 | 事業経費の一部を負担することにより、事業内容の充実が図られる。 | | | | | |

※1: 金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。